

(久崎小) 学校規模適正化に係る意見交換会の概要

日 時 8月19日(金) 午後7時30分～午後9時00分

場 所 久崎小学校 ランチルーム

出席者 男6名、女2名 計8名 (保護者数 50名)

質疑・意見内容	回 答 等
<p><b>【久崎小】</b></p> <p>○ 上月地域で小学校1校ということは、規模から考えて上月小に統合されるのですか。また、久崎小に統合することは可能ですか。</p> <p>以前の説明では複式学級の解消のため幕山小、上月小が先に統合して、その後に久崎小が統合と聞いたので、自然と上月小に統合ということになるのですか。</p> <p>○ 統合が決まれば子供たちも、自然に慣れていくと思うが、通学路が心配されます。不審者対策、等の安全をどのように確保されますか。</p> <p>バスは、家の前で停まってもらえるのか、国道となれば、3km程歩くところもあります。どのように考えられていますか。</p> <p>○ 50分の通学距離はしんどいのでは。1、2年生、また季節も関係なしですか。</p> <p>○ 国のガイドラインが出されていますが、都会と田舎でも同じ基準ですか。</p> <p>○ 統合の検討会(懇談会)がなくなる条件はどんなときですか。</p> <p>○ 町が進める統合の推進とは、どういうことか。根拠は何ですか。</p>	<p>○ 地理的、規模的に考えれば大きいところに統合することが考えられますが、懇談会等で決定します。合意形成の上で進めていきます。</p> <p>○ 必要な所は、スクールバス等を使用し、部活でのバス使用も検討します。</p> <p>今後、調整が必要となりますが、現状より悪くならないよう50分以内で通学できるように考えています。JR(智頭線)、バス等の通学手段を検討します。家まで迎えに行くのは困難であるため、一定の基準(距離)を設けて今後の協議となります。</p> <p>○ 佐用の真盛、山脇が徒歩で50分ぐらいです。</p> <p>状況に応じて対応を議論していく必要があります。幕山地域では、現在タクシーを出して対応している所もあります。</p> <p>○ 同じです。基準どおりにはありませんが、佐用町教育振興基本計画を策定し、必要と判断したので推進をしています。</p> <p>○ 懇談会で決定します。</p> <p>○ 推進根拠は、アンケートの数値にもあります。また、複式学級の解消もあります。望んでいる方が多くあります。</p>

- |  |   |
|--|---|
| <p>○ アンケートは、誘導尋問のようだった。説明会を聞いて考え方が変わった方もいるのでは。もう一度アンケートを取り直したらどうですか。また、統合の是非を住民投票すればよいのでは。</p>   | <p>○ アンケートの結果のみで、推進を決めるわけではありません。町としてより良い教育環境を実現するため推進しています。中には、地域独自でアンケートを実施したところもあります。</p>  |
| <p>○ 統合の推進は、国と町のどちらが実施するのか。</p>  | <p>○ 町が主体となります。町が頼んで行なうわけではなく地域の合意の基で実施します。</p>   |
| <p>○ 統合の青写真を提示してほしい。計画が荒い。</p>   | <p>○ 全体計画なので、荒いですがたたき台として作成しています。今後、懇談会等で知恵を出しあいながら良い方向へ議論して進めていきたいと考えています。</p>   |
| <p>○ 保育園と小学校の統合を同じに考えるのはおかしい。子育て支援をどのように考えていますか。</p>   | <p>○ 保育園には、適正規模の考え方はありませんが、ある程度一定の規模が必要と考えます。小学校と園を同じ時期に統合する事ではなく、同じように議論を進めていこうとしています。子供のために考えてほしい。懇談会にて決定していくので、今の段階では決定していません。</p>       |
| <p>○ 若者の定住の施策は合併して、補助制度（出産祝金、等）が無くなった。</p>   | <p>○ 教育環境を充実して教育のレベルを上げる努力をしていく、こういった事も定住につながるのではと、他の地域でいわれました。町でいろんな取り組みを考えていますが、なかなか難しい。補助制度のお金を増やすだけでは定住につながりにくいと考えています。</p>             |
| <p>○ 今でも小さな学校でありながら、温かい教育を受けている。国のガイドラインとは別に、佐用町は、地域を大事に思って教育を進める方向性でお願いしたいと感じている。ここ5、6年の間で人口が減っている。地元に残りたくても働く場所が無い。適正規模のアンケートを見れば統合もありますが、私が佐用中に勤務しているときには、通学スクールバスが3台走っており、小回りが利かなく先生の手がいっぱいだった。本業がなかなか出来ない状況だった。また土、日曜日にもバスが出ると思われている。良い事も悪いことも知らしていきより良い統</p> | <p>○ いろいろな意見をいただき、スクールバスの小回りがきかない等、いろんな問題がありますが、こういった意見を参考に今後の懇談会等で議論をしていくようにしたいと考えています。<br/>定住促進では、一番に働く場を設けていかないと駄目ですが、なかなか難しいのが現状です。</p> |

合にしないといけないと思う。

- 現在子供は、4歳です。小学校になった時に4人+引越者が1人あり5人と聞いています。複式学級にはならないのでは。男女比で言うと男1人、女4人ですが複式学級にならない場合は、6年間ずっと一緒のままですか。
- 学童保育は、現在マリア幼稚園だけなので、共働きしている家庭ではしんどい状況です。もっと充実してほしい。学童保育の基準が厳しい。60人以下であるとか、家に祖父母がおられると該当しなくなる。実際高齢者が面倒を見るのはしんどいので、基準の幅を広げてほしい。
- 小・中一貫校の考え方は。
- 学校に土曜日でも登校するよう、従来どおりにならないのか。アメリカでは、土曜日でも登校するようになり学力が向上してきた。日本は、土曜日が休みになる事で学力が低下している。記憶力の部分では差がないが、応用力の低下が目立ってきている。
- 1年生が4人となれば、2年生と合わせて14人以下となるため複式学級となりますが、1年生が5人となれば、複式学級にはなりません。男女比については、10人以下だと目立ってきますが、仕方ないです。
- マリア幼稚園だけで良いと思っていませんので今後の課題として考える必要があります。以前夏休み期間のみ三日月小、上月小で実施しましたが、先生の確保等困難な状況でした。一年間の体制が必要なので、現在の体制となっています。保育金額も安価でしたが、所得水準で計算しているため、今は高くなった方もおられます。ファミリーサポートもあります。低学年であれば1、2時に帰宅しますが、少しの間だけでも見てあげられる制度です。登録制で、現在は受け入れ側、預け側を合わせて27人の登録があります。パンフレットもありますので、是非活用をしていただきたいと思います。延長保育（午後8時まで）も検討が必要と考えています。統合を考える上で、地域に1つ学童保育ができるように考えていきたいと思っています。
- 国では、中高一貫の考え方を進めています。宍粟市では小中一貫も考えているようですが、9年間同じなので、いろいろと問題もあるそうです。佐用町は小中連携事業を取り組んでいます。
- 国で決まっておき、難しいと考えます。また、日本はゆとり教育等でしたが、授業の実数が以前より増え学ぶ量が増えてきています。しかし、月～金のため凝縮しての勉強となります。上下がはっきりと分かれ中間がない状況であるため、基礎学力を付けて応用力を付ける学習を進めています。また青森が一番学力が高いそうで、その背

○ 次回の会議（懇談会）はいつ頃ありますか。

景には3世代で暮らす、離婚率が低い等、家庭環境に左右される部分が多いと言われています。

○ 他の地区でも意見交換会があるため、9月以降となりそうです。